



FUJIEDA ROTARY CLUB
藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
 URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org



会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

第1977回

【紅葉】
写真提供：櫻井龍太君

【2012-2013年度 RIテーマ】 ■ ソング 四つのテスト ■ ソング リーダー 小林 弘君

会長報告

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。12月も半ばを迎え何となく慌ただしさを感じる今日この頃です。衆議院選挙が今度の日曜日という日もあって、より強くその思いを感じる場所です。2012年も後2週間程となりましたが、皆さんにとってどのような1年だったでしょうか。私の1年はと言いますと、私的、個人的には家族一同健康に過ごすことができましたので幸せな1年でした。ロータリークラブの活動も皆さんに支えられて、居心地よく楽しく過ごすことができました。大変ありがたく感謝と幸せを感じているところです。



しかしながら、商売の面では、夏以降ともかく非常に厳しい局面を迎えています。輸出型産業に関わる物作り業界の現状は、冷え切っています。これまでの歴史の中で、経済は好不況の波を繰り返してきたわけですが、これまでは谷の先に何となく山がおぼろげながらみえた、そんな繰り返しだったように感じます。それに比して今回の状況は空洞化を身近に感じますし、先の見えない今まではとは違った危機感を持っているところです。先週の会長報告と重複して申し訳ありませんが、ともかく近々誕生する新政権に期待したいと誰もが思っているのではないのでしょうか。未来に希望を持てる国となってくれたらと切に思います。

さて、先週の後半から気温も上がりず寒い日が続いています。私も土曜日、日曜日と小学生の大会等ありまして市民テニスコートへ出向いたと

ころですが、冷たい風に震えたところです。温暖化といわれる近年のこの時期としては、異例の寒さのように思います。例年より早く来る冬の準備に動かれた方も大勢いらっしゃると思います。生活する上において寒さはこたえますが、消費も旺盛になり経済の活性化に繋がります。これから先、景気も浮揚して明るい未来となりますよう祈念して会長挨拶とさせていただきます。

理事会報告

池ノ谷 敏正君

- 1月2月のプログラムが承認されました。
- 後期会費納入の件が承認されました。
- 赤堀会員の退会届が承認されました。
- 藤枝市長杯ジュニアサッカー大会にご祝儀(2万円)が承認されました。
- 第2520地区ガバナーより、「仙台空港をバナーで埋め尽くして被災者見守る」プロジェクトの支援「仙台空港にモニュメントを建立する」プロジェクトの支援の依頼について、近隣クラブの動向をみて、クラブでの支援を検討することになりました。

(バナー送付と1万円の送金)

幹事報告

池ノ谷 敏正君

- 第2620地区より
短期(夏季)交換学生募集のご案内が届いております。
- 第2620地区より
R 友情交換プログラム募集延長のお知らせが届いております。
- 第2620地区より
青少年交換マンスリーレポートが届いております。

- 社会福祉法人ハルモニアより
ウェルフェア塾便り第6号が届いております。
- 藤枝市社会福祉協議会より
会員証とふじえだ社協だよりが届いております。

出席報告

中森 義次君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
33 / 40 82.50%	31 / 40 77.50%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

赤堀君 石割君 小泉君 松葉隆君
落合君 鈴木舜君 仲田晃君

スマイルBOX

中森 義次君

- 12月15日77才の誕生日を迎えます。お祝
ありがとう御座居ました。 小西 啓一君
 - 本日12月12日がまさしく結婚記念日です。
覚えやすい日付と家内の車のナンバー1212
で忘れたとは言えない状況での20年目です。
結婚20年は「陶磁器婚」とのこと。今晚は瀬
戸焼のぐい呑で一杯やります。 江崎 晴城君
- スマイル累計金額 123,730円

インターアクト指導者講習会報告

島村 武慶君

代理

玉木 潤一郎君



インターアクト担当者として、12月9日(日曜日)に山梨県の日本航空高等学校に「インターアクト指導者講習会」に参加して来ました。2620地区の最北の地の担当という事で、いつもより若干欠席の学校が目立っていた様です。(順心高校佐野先生談)

開会セレモニーから講師講演会、歓迎レセプション(日本航空高等学校の部活の演技披露)、指導者講習会(分科会・全体会議)と進み、本来であれば日本航空高等学校の航空ショーも開催される予定でしたが、悪天候のため中止になりましたが、

充実した一日を私個人としても過ごさせて頂きました。

メイン講習会の分科会・全体会議では、各学校のインターアクトクラブの活動発表を中心に会が進行されていきました。今回は活動をまとめた壁表が展示され、それを活用しながらという事で解りやすかったと思います。東日本大震災から「自分達に出来る事！」を真剣に探し、関わっていく活動内容が多かったと報告しておきます。順心高校の生徒さんも山本部長以下4名と佐野先生(インターアクトクラブ顧問)が参加してくれました。きっと有意義な一日になった事でしょう。

少し違った目線ですが、日本航空高等学校の部活の演技披露に私は大変関心しました。山梨県の日本航空高等学校といえば、野球、サッカー(男女)で有名ですが、演技披露をしてくださった和太鼓とダンス部はそれぞれ全国大会に出場している様です。中でも、和太鼓部は全国のチャンピオンで素晴らしい演技(演奏)に感激しました。そんな訳で充実した一日となったと結ぶ訳ですが、今後とも「ボランティア活動」と一言で片付かない様な、気持ちがこもったインターアクトクラブの活動になってほしいです。

(担当/池谷君)